

令和5年

第2回仙北市議会臨時会
教育行政報告

仙北市教育委員会

令和5年4月28日

令和5年第2回仙北市議会臨時会の開会にあたり、主な事項について、ご報告させていただきます。

【学校適正配置準備室】

◇白岩小学校の統合に関する要望について

3月23日、白岩小学校PTA、白岩小百合保育園父母の会及び白岩3地区の各代表者から、白岩小学校と角館小学校の統合に向けて準備を進めて欲しいとする要望書が提出されました。

児童生徒数が急速に減少する中、PTAが中心となり地域住民主体の意見交換会が行われてきた結果、子どもの教育環境を第一に考え、「学校統合は必要」とする意見に集約されたものです。

教育委員会は、地域の総意として集約された要望を尊重し、令和8年度までに策定する市全体の学校適正配置計画の策定を待たず、両校の統合に向けて統合時期や通学方法などの協議を進めてまいります。

また、本市の昨年度の出生数は70人でした。複式学級がある学校は、本年度は白岩小学校と桧木内小学校ですが、令和9年度には西明寺小学校が、令和12年度には神代小学校でも発生する見通しとなりました。

【学校教育課】

◇新年度のスタートについて

市内の小・中学校11校は、4月6日に始業し、7日に中学校入学式、10日に小学校入学式が挙行されました。小学校6校の児童数が845人（前年度880人、前年度比35人減）、中学校5校の生徒数が507人（前年度538人、前年度比31人減）、計1,352人（前年度1,418人、前年度比66人減）で新年度がスタートしました。

【北浦教育文化研究所】

◇全国学力・学習状況調査の実施について

4月18日、小学校6年生と中学校3年生を対象に、令和5年度全国学力・学習状況調査が全国一斉に実施されました。教科に関する調査は、国語、算数・数学に加え、中学校調査において英語について行われ、その他に、生活環境や学習環境等に関する質問紙による調査も実施されました。英語では今年度から「話すこと」についての調査が追加されました。この調査は全国の国公私

立の全小・中学校の児童・生徒が対象となる調査で、本市でも小学校6校、中学校5校が調査に参加しました。

【学習資料館・イベント交流館】

◇企画展について

新潮社記念文学館では、昨年11月15日から3月19日まで「坂本梅子 詩の世界展」を開催しました。会期中の入館者数は688人でした。4月1日からは「高井有一展」を開催しています。その中で藤田嗣治(ふじた つぐはる)筆『新京の子ども』を特別展示していますので、この機会にぜひご覧ください。会期は5月18日までです。

【平福記念美術館】

◇企画展「没後90年 平福百穂展」について

4月16日から6月25日まで企画展「没後90年 平福百穂展」を開催しています。令和5年は百穂没後90年という節目の年となります。仙北市が誇る日本画家・平福百穂の作品を所蔵品を中心に個人所蔵家からの借用も含め、掛け軸、額装、屏風など合わせて約50点を展示しています。常設展示室では、百穂の父である平福穂庵の作品を展示しています。

また、桜まつりの期間中、美術館のエントランスでは仙北市と姉妹都市の長崎県大村市の方達が描いた桜をテーマにした作品も展示しています。ぜひこの機会にご鑑賞ください。

以上、教育行政に関する報告を申し上げ、教育行政報告といたします。